



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 前田道路株式会社

コード番号 1883 URL <http://www.maedaroad.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 今枝 良三

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部 経理部長

(氏名) 遠藤 隆嗣

TEL 03-5487-0011

四半期報告書提出予定日 平成27年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	101,232	△1.9	10,399	35.3	10,775	31.9	6,902	37.9
27年3月期第2四半期	103,223	6.2	7,685	12.1	8,172	10.5	5,004	7.8

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 6,682百万円 (0.6%) 27年3月期第2四半期 6,640百万円 (2.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	80.04	—
27年3月期第2四半期	58.04	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	220,256	167,851	76.0
27年3月期	227,772	164,652	72.1

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 167,503百万円 27年3月期 164,314百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	—	—	40.00	40.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	245,000	5.1	24,000	1.3	24,700	0.9	14,700	9.4	170.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期2Q	94,159,453 株	27年3月期	94,159,453 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

28年3月期2Q	7,920,725 株	27年3月期	7,910,990 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期2Q	86,243,133 株	27年3月期2Q	86,225,021 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
4. 補足情報	10
部門別受注高・売上高・次期繰越高明細表(個別)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の当グループを取り巻く環境は、企業収益の改善等を背景に企業の設備投資は増加傾向にあるものの、公共投資は低調に推移し、また、原材料価格の動向なども先行き不透明であり、依然として厳しい状況で推移しました。

このような情勢のもと、当グループは建設事業においては民間発注工事の受注確保に努め、製造・販売事業においては、建設廃棄物のリサイクルなどの循環型事業に継続的に取り組むことにより、販売数量の確保と採算性の維持に努めてまいりました。

当第2四半期連結累計期間の受注高は1,124億5千9百万円（前年同期比1.2%減）、売上高は1,012億3千2百万円（前年同期比1.9%減）、営業利益は103億9千9百万円（前年同期比35.3%増）となりました。また、経常利益は107億7千5百万円（前年同期比31.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は69億2百万円（前年同期比37.9%増）となりました。

なお、当グループは、連結会計年度の売上高における下半期の売上高の割合が大きくなるといった季節的変動があります。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(建設事業)

建設事業の当第2四半期連結累計期間の受注工事高は771億7千6百万円（前年同期比0.1%増）、完成工事高は657億2百万円（前年同期比0.7%減）となり、営業利益は58億4千1百万円（前年同期比30.0%増）となりました。

(製造・販売事業)

製造・販売事業の当第2四半期連結累計期間のアスファルト合材及びその他製品売上高は352億8千2百万円（前年同期比4.1%減）となり、営業利益は65億4千2百万円（前年同期比29.3%増）となりました。

(その他)

当第2四半期連結累計期間のその他売上高は2億4千6百万円（前年同期比11.8%減）となり、営業利益は9百万円（前年同期比31.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ64億9千3百万円減少し、1,282億4千6百万円となりました。これは主に、回収による受取手形・完成工事未収入金等の減少によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ10億2千2百万円減少し、920億1千万円となりました。これは主に、時価の下落に伴う投資有価証券の減少によるものであります。

この結果、資産合計は前連結会計年度末に比べ75億1千5百万円減少し、2,202億5千6百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ105億3千5百万円減少し、368億9千1百万円となりました。これは主に、支払いによる支払手形・工事未払金等の減少及び納税による未払法人税等の減少によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ1億7千9百万円減少し、155億1千2百万円となりました。これは主に、退職給付に係る負債の減少によるものであります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ107億1千5百万円減少し、524億4百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ31億9千9百万円増加し、1,678億5千1百万円となりました。これは主に、利益の計上に伴う利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の経営成績は、平成27年5月13日に発表いたしました業績予想を売上高は47億6千7百万円(4.5%)下回り、営業利益は25億9千9百万円(33.3%)、経常利益は24億7千5百万円(29.8%)、親会社株主に帰属する四半期純利益は17億2百万円(32.7%)上回っております。

しかしながら、下半期においては原材料価格等の動向など先行き不透明であることから、通期の見通しに変更はありません。

なお、当社は東日本高速道路株式会社東北支社及び国土交通省東北地方整備局が発注する工事に関し、独占禁止法違反の疑いがあるとして、平成27年1月に公正取引委員会の立入り検査を受けました。当社としましては、同委員会の調査に全面的に協力してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

当第2四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書においては、連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に係るキャッシュ・フローについては、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載し、連結範囲の変動を伴う子会社株式の取得関連費用もしくは連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に関連して生じた費用に係るキャッシュ・フローは、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載する方法に変更しております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額は軽微です。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	22,986	30,527
受取手形・完成工事未収入金等	50,016	33,995
有価証券	43,424	43,328
未成工事支出金等	4,647	7,918
その他	13,863	12,617
貸倒引当金	△199	△141
流動資産合計	134,739	128,246
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	13,446	12,985
機械・運搬具(純額)	12,249	11,332
土地	42,627	43,063
その他(純額)	1,169	1,653
有形固定資産合計	69,493	69,034
無形固定資産	1,187	1,116
投資その他の資産		
投資有価証券	18,033	17,310
その他	4,348	4,574
貸倒引当金	△30	△25
投資その他の資産合計	22,351	21,859
固定資産合計	93,032	92,010
資産合計	227,772	220,256
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	26,636	20,720
未払法人税等	6,555	3,430
未成工事受入金	2,495	3,704
賞与引当金	3,047	3,054
引当金	429	340
その他	8,262	5,641
流動負債合計	47,427	36,891
固定負債		
退職給付に係る負債	15,031	14,849
その他	660	663
固定負債合計	15,692	15,512
負債合計	63,119	52,404

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,350	19,350
資本剰余金	23,117	23,117
利益剰余金	124,190	127,634
自己株式	△4,562	△4,584
株主資本合計	162,095	165,518
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,450	4,857
為替換算調整勘定	△154	△137
退職給付に係る調整累計額	△3,077	△2,735
その他の包括利益累計額合計	2,218	1,984
非支配株主持分	337	348
純資産合計	164,652	167,851
負債純資産合計	227,772	220,256

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	103,223	101,232
売上原価	90,881	86,072
売上総利益	12,341	15,159
販売費及び一般管理費	4,656	4,760
営業利益	7,685	10,399
営業外収益		
受取利息	22	26
受取配当金	132	156
為替差益	71	—
貸倒引当金戻入額	161	64
その他	123	171
営業外収益合計	511	419
営業外費用		
為替差損	—	7
その他	25	35
営業外費用合計	25	42
経常利益	8,172	10,775
特別利益		
固定資産売却益	17	52
投資有価証券売却益	23	—
ゴルフ会員権売却益	14	—
環境対策費戻入益	—	124
その他	1	1
特別利益合計	56	178
特別損失		
固定資産除却損	183	88
減損損失	—	215
その他	32	21
特別損失合計	215	325
税金等調整前四半期純利益	8,013	10,628
法人税等	2,992	3,710
四半期純利益	5,020	6,918
非支配株主に帰属する四半期純利益	16	15
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,004	6,902

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	5,020	6,918
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,355	△594
為替換算調整勘定	△84	16
退職給付に係る調整額	349	342
その他の包括利益合計	1,620	△235
四半期包括利益	6,640	6,682
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,624	6,668
非支配株主に係る四半期包括利益	16	14

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	8,013	10,628
減価償却費	3,462	3,220
減損損失	—	215
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△202	△63
賞与引当金の増減額(△は減少)	△88	7
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	488	321
受取利息及び受取配当金	△155	△183
為替差損益(△は益)	△72	2
固定資産除却損	183	88
売上債権の増減額(△は増加)	14,257	16,034
未成工事支出金等の増減額(△は増加)	△2,935	△3,270
仕入債務の増減額(△は減少)	△6,595	△5,919
未成工事受入金の増減額(△は減少)	1,073	1,209
その他	△719	△1,582
小計	16,709	20,708
利息及び配当金の受取額	161	191
法人税等の支払額	△5,995	△6,434
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,875	14,465
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△29,994	△31,496
有価証券の売却及び償還による収入	29,997	32,998
信託受益権の取得による支出	△25,477	△25,588
信託受益権の償還による収入	25,389	25,880
有形固定資産の取得による支出	△3,761	△3,759
有形固定資産の売却による収入	34	153
その他	△921	△278
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,733	△2,090
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△2,594	△3,458
その他	△19	△24
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,613	△3,483
現金及び現金同等物に係る換算差額	18	8
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	3,546	8,899
現金及び現金同等物の期首残高	37,872	44,074
現金及び現金同等物の四半期末残高	41,418	52,974

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項なし。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)

該当事項なし。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	建設事業	製造・ 販売事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	66,154	36,790	102,944	279	103,223	—	103,223
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	13,200	13,201	243	13,444	△13,444	—
計	66,154	49,991	116,145	522	116,668	△13,444	103,223
セグメント利益	4,493	5,060	9,554	13	9,567	△1,881	7,685

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リース業務、保険代理業務及びコンサルタント業務等を含んでいる。

2 セグメント利益の調整額△1,881百万円には、セグメント間取引消去10百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,891百万円が含まれている。なお、全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費である。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	建設事業	製造・ 販売事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	65,702	35,282	100,985	246	101,232	—	101,232
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2	12,085	12,087	250	12,338	△12,338	—
計	65,705	47,368	113,073	496	113,570	△12,338	101,232
セグメント利益	5,841	6,542	12,383	9	12,392	△1,993	10,399

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リース業務、保険代理業務及びコンサルタント業務等を含んでいる。

2 セグメント利益の調整額△1,993百万円には、セグメント間取引消去△4百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,988百万円が含まれている。なお、全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費である。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

4. 補足情報

部門別受注高・売上高・次期繰越高明細表（個別）

(単位:百万円、%)

区 分		前第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)		増 減		(参 考) 前事業年度 (自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)		
		金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比	
受注高	工事部門	アスファルト舗装	61,108	55.3	60,904	55.6	△203	△0.3	118,519	51.5
		コンクリート舗装	977	0.9	1,038	0.9	60	6.2	2,919	1.3
		土木工事	12,612	11.4	13,470	12.3	858	6.8	28,614	12.4
		計	74,698	67.6	75,414	68.8	715	1.0	150,053	65.2
	製品部門	35,742	32.4	34,160	31.2	△1,581	△4.4	80,133	34.8	
	合 計	110,441	100.0	109,575	100.0	△866	△0.8	230,186	100.0	
売上高	工事部門	アスファルト舗装	50,549	50.6	48,784	50.3	△1,765	△3.5	114,192	50.8
		コンクリート舗装	1,337	1.3	1,822	1.9	485	36.3	2,660	1.2
		土木工事	12,255	12.3	12,185	12.6	△70	△0.6	27,620	12.3
		計	64,142	64.2	62,791	64.8	△1,350	△2.1	144,473	64.3
	製品部門	35,742	35.8	34,160	35.2	△1,581	△4.4	80,133	35.7	
	合 計	99,885	100.0	96,952	100.0	△2,932	△2.9	224,606	100.0	
次期繰越高	工事部門	アスファルト舗装	27,750	81.1	33,639	80.4	5,889	21.2	21,519	73.6
		コンクリート舗装	753	2.2	587	1.4	△165	△22.0	1,371	4.7
		土木工事	5,700	16.7	7,622	18.2	1,922	33.7	6,337	21.7
		計	34,204	100.0	41,850	100.0	7,646	22.4	29,228	100.0
	製品部門	—	—	—	—	—	—	—	—	
	合 計	34,204	100.0	41,850	100.0	7,646	22.4	29,228	100.0	

(注) 金額は百万円未満を切り捨てて表示している。